

# 2012年度 決算説明資料



株式会社 太陽工機

CNC立形複合研削盤  
NVGH 12T

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 為替相場の変動
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ

# 決算概要

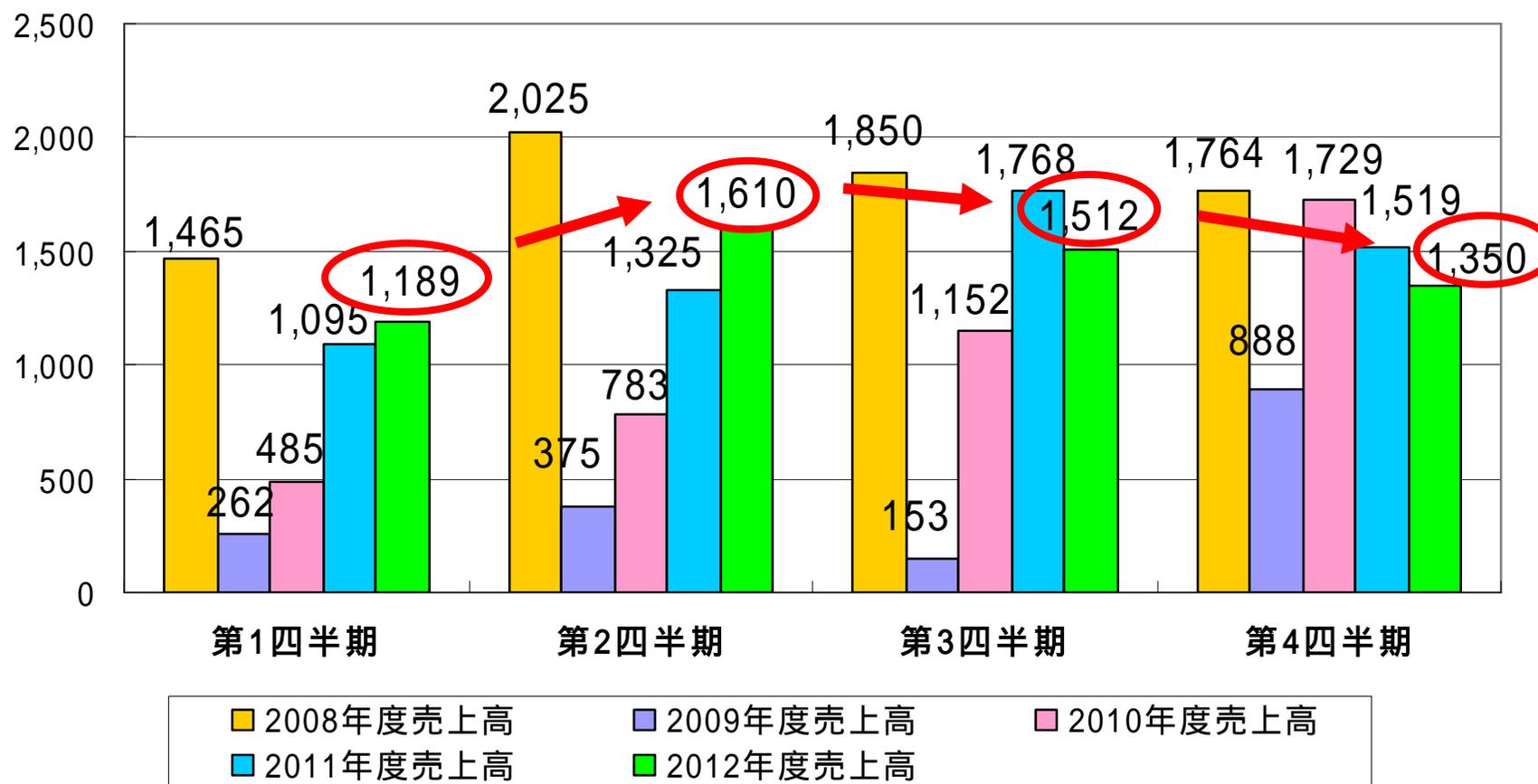
# 損益計算書 ( P/L )

(百万円)	2011年度 通期	2012年度 通期	
	実績	実績	対前年比
売上高	5,708	5,663	0.8 %減
営業利益	670	689	2.8 %増
(売上高比率)	11.8%	12.2%	0.4 point増
経常利益	625	649	3.8 %増
(売上高比率)	11.0%	11.9%	0.9 point増
税引前利益	533	641	
当期利益	527	768	45.8 %増

当期利益については、税務上の繰越欠損金がほぼ解消したことから、税効果会計基準に準じ、法人税調整額166百万円を計上。

# 売上高(四半期別推移)

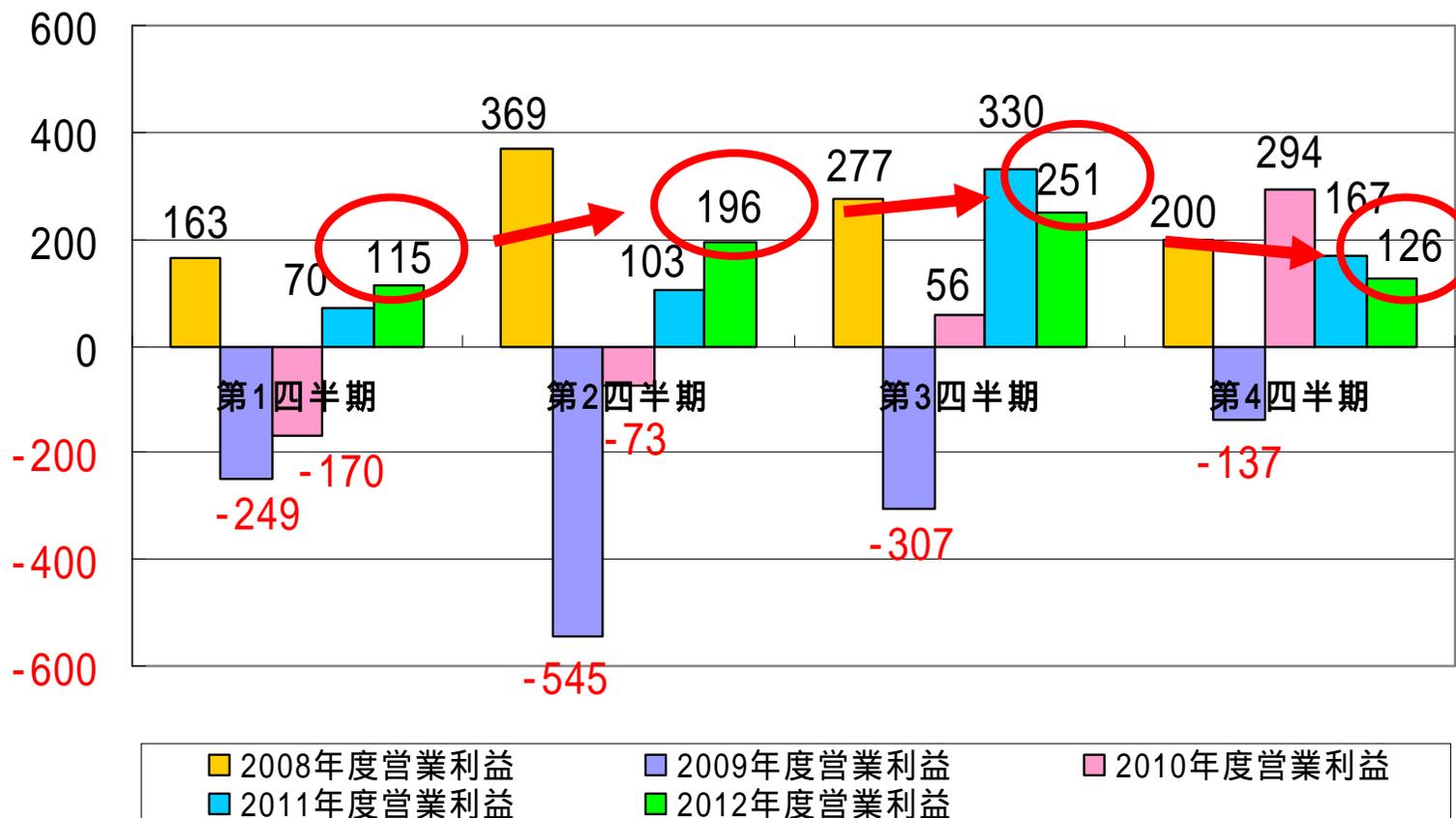
堅調な受注により、年間5,663M。前年度と同水準の売上を確保。



# 営業利益 (四半期別推移)

通期営業利益率11.8% **12.2%**

リピート受注、ロット生産、複数台生産の増加により  
原価率が低減、利益率の向上に成功。



# 貸借対照表 (B/S)

(百万円)	2011年度	2012年度		(百万円)	2011年度	2012年度	
	3月31日実績	3月31日実績	増減		3月31日実績	3月31日実績	増減
<b>資産の部</b>				<b>負債純資産の部</b>			
<b>流動資産</b>	2,518	2,367	151	<b>流動負債</b>	1,211	485	726
現金及び預金	197	296	99	買掛金	250	155	95
売掛金	1,136	1,000	136	短期借入金	620	-	620
棚卸資産	1,170	901	269	未払金	64	63	1
その他流動資産	13	168	155	未払消費税等	24	48	24
				製品保証引当金	84	45	39
<b>固定資産</b>	1,305	1,339	34	役員賞与引当金	41	18	23
建物	849	793	56	その他流動負債	125	155	30
土地	354	354	0	<b>固定負債</b>	956	815	141
その他有形固定資産	63	142	79	リース債務	815	768	47
無形固定資産	12	6	6	退職給付引当金	88	-	88
投資その他資産	25	42	17	その他固定負債	52	47	5
				<b>純資産</b>	1,656	2,405	749
				株主資本	1,634	2,390	756
				新株予約権	21	15	6
<b>資産合計</b>	<b>3,823</b>	<b>3,706</b>	<b>117</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>3,823</b>	<b>3,706</b>	<b>117</b>

# 原価率・販管費・株主資本比率

	2010年度 通期	2011年度 中間期	2011年度 通期	2012年度 中間期	2012年度 通期
売上高原価率 (下段は売上原価: 百万円)	77.1% 3,199	71.2% 1,723	70.0% 3,995	71.2% 1,992	69.7% 3,948
販売管理費率 (下段は販売管理費: 百万円)	20.4% 844	21.6% 523	18.2% 1,041	17.7% 495	18.1% 1,025
株主資本比率 (下段は株主資本: 百万円)	30.1% 1,107	34.6% 1,254	42.7% 1,634	47.1% 1,870	64.5% 2,390

# 回転期間

	2011年度	2012年度	
	通期	通期	増減
売上債権回転期間	2.39	2.12	0.27 ヶ月
棚卸資産回転期間	2.46	1.91	0.55 ヶ月
仕入債務回転期間	0.53	0.33	0.19 ヶ月
固定資産回転期間(有形)	2.66	2.73	0.07 ヶ月
借入金回転期間	1.30	0.00	1.30 ヶ月

# キャッシュフロー計算書 (C/F)

(単位:百万円)

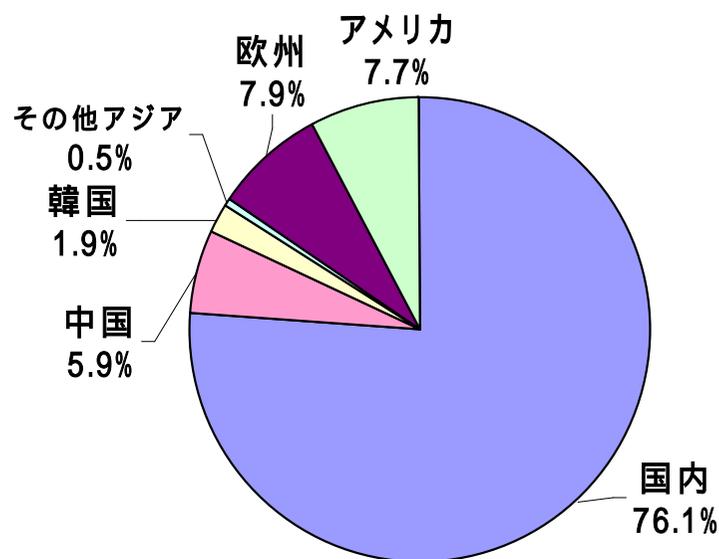
	2010年度 通期	2011年度 第2四半期 (累計)	2011年度 通期	2012年度 第2四半期 (累計)	2012年度 通期
営業活動によるCF	83	255	507	33	817
投資活動によるCF	106	13	23	18	27
財務活動によるCF	21	254	549	123	692
現金および同等物の増減額	44	12	65	108	98
現金および同等物の期首残高	219	263	263	197	197
現金および同等物の期末残高	263	251	197	89	296



## (顧客地域ベース)

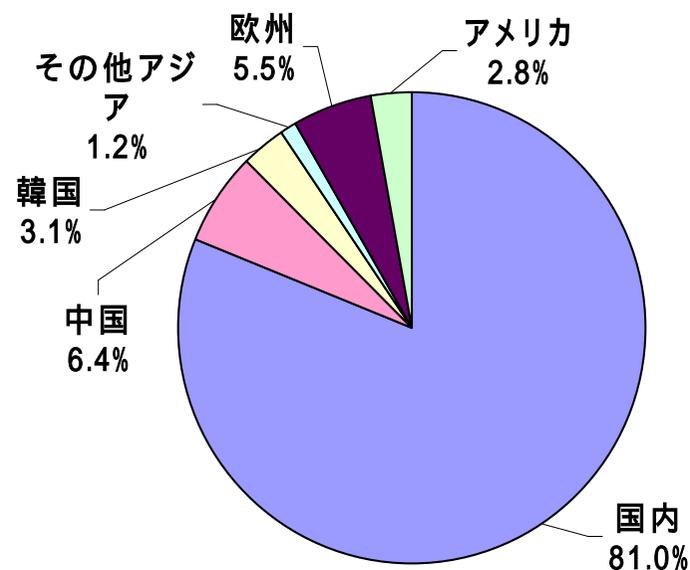
- ・海外企業の需要はやや弱まりがみられたが、世界最大手の建設機械メーカーからリピート受注あり。
- ・また中国、韓国、台湾、スペインから新規受注を獲得。

2011年度 通期



**海外23.9%**

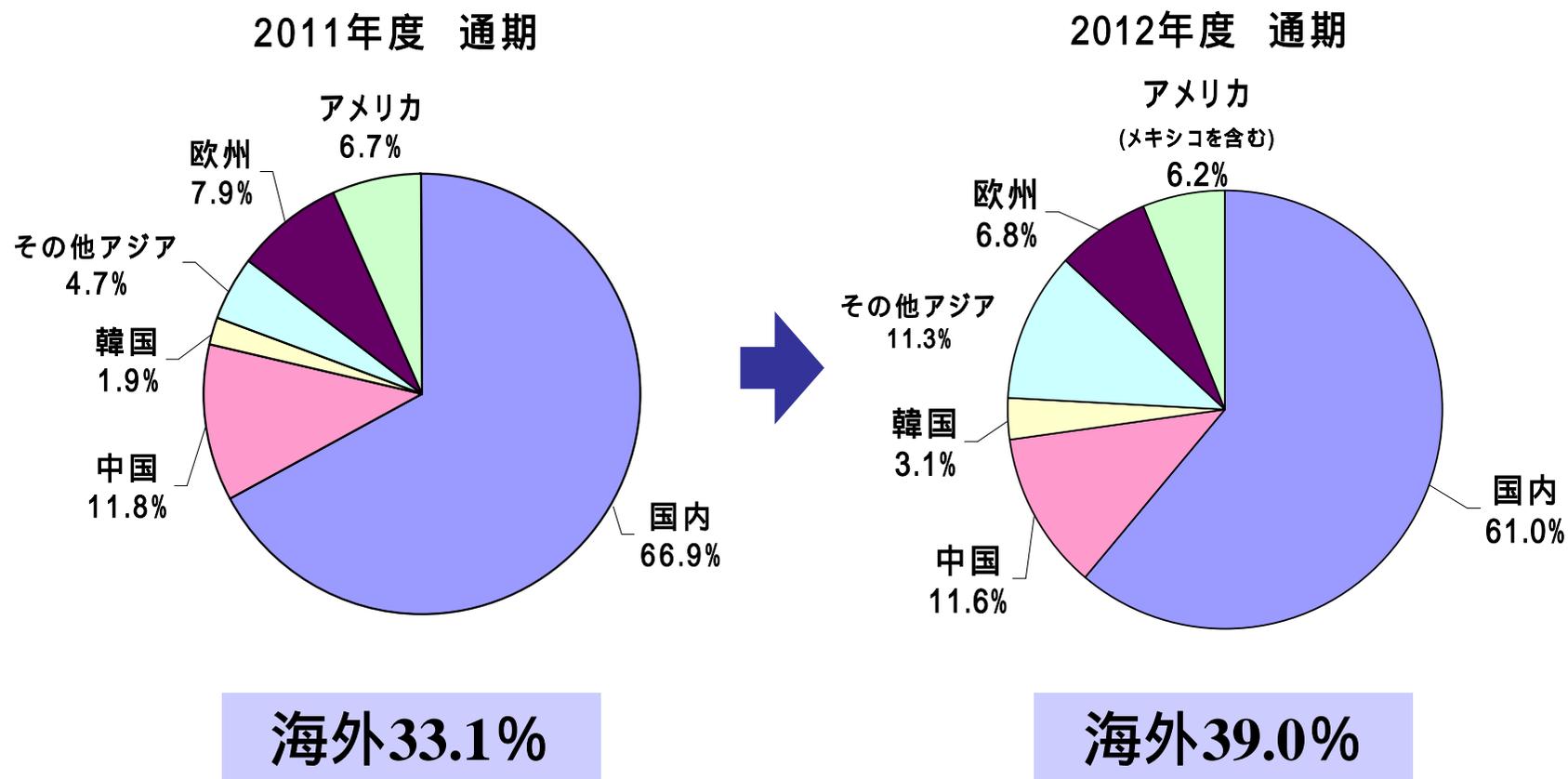
2012年度 通期



**海外19.0%**

(据付地ベース)

- ・国内自動車関連企業の東南アジアへの設置が大幅に増加。
- ・国内企業の中国設置は前年度同様、堅調に推移。



# 2013年度業績予想・配当予想

- ・現状の受注状況を勘案し、2012年度実績と同水準の売上を狙う。
- ・当期利益については、2013年度より税負担が正常化するため、減少。

(百万円)	2012年度	2013年度			
	通期 実績	上半期 計画	下半期 計画	通期 計画	通期 対前期比
売上高	5,663	2,200	3,500	5,700	0.6 %増
営業利益	689	40	610	650	5.7 %減
(売上高比率)	12.2%	1.8%	17.4%	11.4%	—
経常利益	649	20	590	610	6.2 %減
(売上高比率)	11.9%	0.9%	16.9%	10.7%	—
当期利益	768	10	360	370	51.8 %減

	第2四半期	通期	合計	配当性向
2011年度 実績	0円00銭	10円00銭	10円00銭	5.5%
2012年度 計画	0円00銭	10円00銭	10円00銭	3.8%
2013年度 計画	0円00銭	10円00銭	10円00銭	7.9%

# トピックス

# 2012年度開発機種

プライベートショーに出展。



カムリング研削盤  
**IGV-2CL**

2012年7月発売

ベーン式ポンプ、コンプレッサー等  
自動車部品業界向け



深穴専用研削盤NVGBシリーズの**第2弾**  
**NVGB 90WS**

2012年7月発売

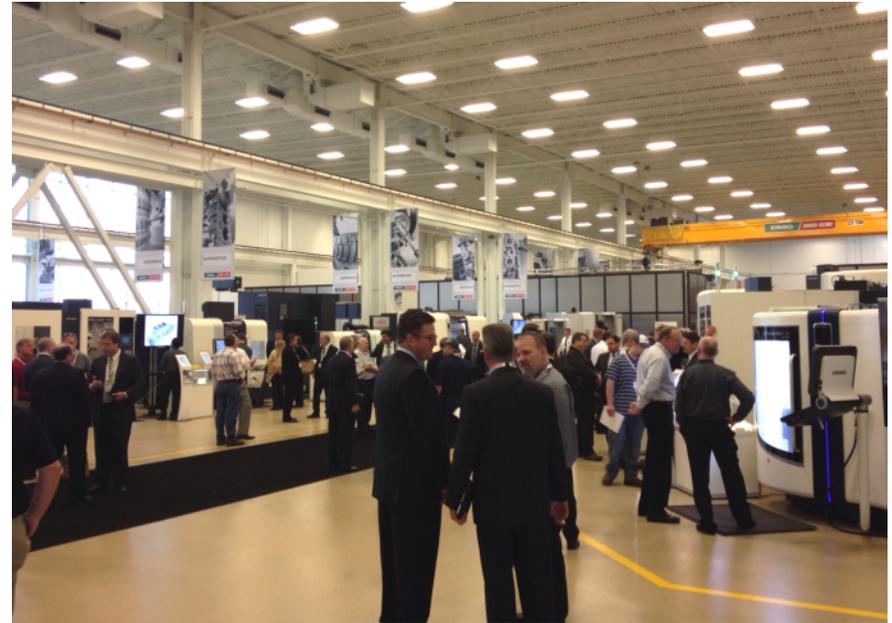
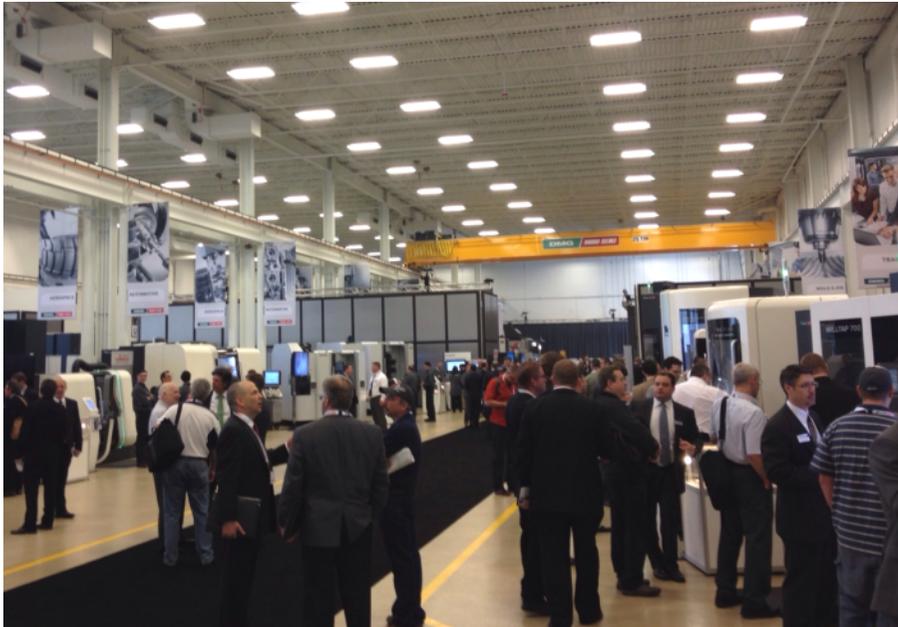
掘削用ブレーカシリンダ等  
建設機械業界向け

# CIMT2013出展(4/22 ~ 4/27)



- ・中国の工作機械関連、航空機関連など大勢のお客様が来場、多くの引合をいただく。

# 森精機製作所 イノベーションデー (シカゴ) 出展 (5/7 ~ 5/9)



- ・世界最大手のジェットエンジンメーカー、建設機械メーカー・農業機械メーカーなど多方面のユーザが来場。
- ・アメリカ市場での拡販に向け、当社製品の技術力をアピールする絶好の場となった。

# 今後の展開

# 今後の展開

## ■マーケット開拓

### ➤ グローバル営業の強化

- ・アメリカではジェットエンジン、建設機械、ベアリングなどの世界最大手のメーカーへの納入実績をもとに、北米市場の開拓を図る。
- ・韓国、台湾、インドではものづくりが活発化。新規ユーザ開拓を重点的に行う。
- ・中国・欧州では、CIMT2013(中国)、EMO Hannover2013(ドイツ)への出展による拡販。

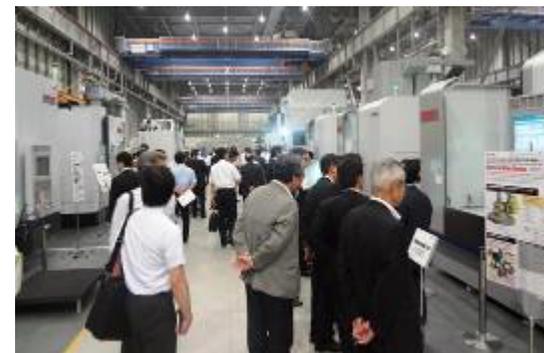
### ➤ 国内市場の開拓

- ・リピートユーザをフォローしながら、新規ユーザ開拓を重点的に行う。
- ・立形研削盤以外の横形複合研削盤、円筒研削盤、ネジ研削盤などの新規ユーザ開拓を進める。
- ・プライベートショー(7月)、メカトロテックジャパン(10月)への出展による拡販。

# 今後の展開

## ■新製品の新規開発

- ・大型の高剛性機のシリーズ化。NVGH-9Tの開発。静圧主軸、リニアモータ化など新技術の導入。
- ・新小型立形研削盤。  
現行のIGVシリーズの後継機として開発。  
1つのプラットフォームで従来機のIGV-1Nから3NTをカバー。
- ・専用研削盤のネジ研削盤のシリーズ化。  
本年7月11～12日に開催の太陽工機プライベートショーで公開予定。
- ・自動車部品業界向け立形機の開発。



昨年のプライベートショーの様子

## ■製品レベルの向上

- ・QCD(品質、コスト、納期)で他社を圧倒し、市場でのシェアを確固たるものにする。さらにお客様のニーズを取り込んだ製品づくりに努め、お客様とともに成長する。

# 2013年度 展示会出展予定

第13回中国国際工作機械展覧会(中国) (CIMT2013)	4/22 ~ 27
森精機製作所 イノベーションデー(シカゴ)	5/7 ~ 9
昭栄テクニカルフェア(新潟)	5/10 ~ 11
森精機製作所イノベーションデー(伊賀)	5/23 ~ 25
太陽工機 プライベートショー(新潟)	7/11 ~ 12
欧州国際工作機械展(ドイツ) (EMO Hannover2013)	9/16 ~ 21
メカトロテックジャパン2013(名古屋)	10/23 ~ 26

## お取り扱い上のご注意

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社へ対する投資の勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。

お問い合わせ先 株式会社太陽工機 管理部

TEL :0258-42-8808

URL :<http://www.taiyokoki.com>